STEP.01

瀬戸内市 地域ビジネス支援センター ワークショップ ニュースレター NEWS LETTER

地域ビジネス支援センター ワークショップの開催

日時　　:令和5年12月16日(土)
　　13:30~15:30
場所　　:瀬戸内市役所 2階 大会議室
参加人数:18名

市民の皆さまの声を計画に反映するために、第１回目のワークショップを開催しました。当日は、高校生、事業者の方をはじめ、地域の方々、18名に参加頂きました。

今回のワークショップでは、『未来の瀬戸内市の住まい方、 働き方をみんなで考えよう！』と題して、瀬戸内市について考えると共に、施設の役割について、意見やアイデアを出し合って頂きました。

当日のスケジュール

- 開会あいさつ
- ワークショップの趣旨、本計画の説明
- 事例紹介
- アイスブレイク「他己紹介」
- ワーク
  ①瀬戸内市のこと
  ②施設に求められる役割、機能
- 発表
- 閉会

施設の基本構想の説明

瀬戸内市では、『地元ではたらくことができるまち』の実現に向けて、事業者や就労者への一体的・複合的な支援を行う“拠点”を整備し、拠点での活動や交流を通じて、地域産業の持続的発展・雇用の創出を目指しています。

建設予定地は、市役所のすぐ、西隣です

本計画地（航空写真より）

施設やまちづくりの事例紹介

今回のワークに先立ち、新しい施設に関連する国内の事例を紹介させて頂きました。
高校生や地域の方が集い、新たなチャレンジができる居場所「京丹後市未来チャレンジ交流センターroots」や、ビジネスコンテストで地域を元気にする人材を輩出する江津市「Go-Con」等、
これらの事例を交えて、今回のワークショップで話し合う施設の役割について考えるきっかけとなりました。

アイスブレイク「他己紹介」

まず２人１組でお互いに自己紹介をし、次にペアの人のことをグループで紹介しました。
グループ内でお互いに相手のことを知ることで、リラックスしてワークに臨むことができました。

ワーキング（アイデア抽出）

ワークのpartAでは「瀬戸内市の魅力と課題」について、それぞれ書き出し、グループで話し合いました。瀬戸内市のことを再発見する機会となりました。

partA の内容をふまえ、partBでは「施設に求められる役割、必要な機能」について、やってみたいこと、あったらよいものについて話し合いました。

発表

各グループで出たアイデアを代表者に発表していただきました。特に高校生の発表は熱意が伝わるものが多く、関心させられました。

GROUP01 ワークの結果

発表内容と合わせて、主な意見をまとめました。

PartA「瀬戸内市について（魅力・課題）」

魅力

人
- 子育てしやすい
- 人が優しい
- 市と高校生の交流がある（イベントがある）

自然
- 自然（田園、緑）、豊か
- 星がきれい、海がきれい
- 風光明媚、穏やか、
- 雨・雪少ない
- 星が見やすい

食
- 牡蠣がおいしい

課題

人
- 人口減少・高齢化
- 子供が減少

交通
- バス、赤穂線の便数が少ない 特に日中少ない
- 牛窓方面の公共交通が不便
- 道路不良あり、夜道が暗い

場所
- 高校進学後の就職先が少ない（働く場所が少ない）
- スポーツ施設がない
- 子供が遊ぶ場所がない
- 勉強できる場所が少ない
- 病院が少ない

PartB「施設の役割、求められる機能」

公園
- 公園のような場所
- 遊べる場所
- スポーツができる場所

※制限の多い公園ではなくて、ボールが使えたりするもっと自由にみんながつかえる場所

集まれる場
- イベントができる場所
- ターゲットに合わせて変化できる
- 多世代の交流の場、体験の場、異業種の交流の場

静かに利用が可（一人でも）
- いつでもふらっと気軽に利用
- テスト勉強ができる（友人と）

発信
- 情報の発信
- ネット（インスタ、TikTok）の活用
- デジタルサイネージ
- 仕事の紹介
- 農産物の紹介
- コーディネーター・コンシェルジュ

交通
- 交通の中心地
- 電車待ちの場所
- ワンウェイ　カーシェア（乗り捨てできて、飲酒もできる）
- ライドシェア

子育て
- 子連れでも気軽にできる施設
- 赤ちゃんがいても迷惑にならない
- 子育て支援（食品物価高→安く）

食
- 大阪等、都会に比べて少ない
- おいしい飲食店
- 高校生はおなかがすく
- 気軽に行けるカフェのような場所

GROUP02 ワークの結果

発表内容と合わせて、主な意見をまとめました。

PartA「瀬戸内市について(魅力・課題)」

魅力

行政
- 高校との交流がある
- 市長との距離が近い
- 対話がしやすい
- 医療費が高校生までかからない

交通
- 自転車で移動ができる
- 市内ならどこでも車で30分
- コンパクト

観光
- 牛窓と長船に観光資源がある

自然
- 自然豊か、海あり山あり

食
- おいしいものが沢山ある
- 農産物がおいしい

課題

場
- 定年後も働ける環境が少ない
- 球場がない
- 雨でも練習できる環境

交通
- 電車が少ない(1時間に1本)
- 道が狭い(片側1車線のみ)

観光
- 観光資源の発信力が少ない
- 宿泊施設が少なく、活かしけれていない

住環境
- 遊び場所、集まれる場所が少ない
- 開けた場所が欲しい
- 公園が少ない

食
- 飲食店が少ない(回転ずし、スタバ、マック)
- 気軽にラフに入れるお店

PartB「施設の役割、求められる機能」

交流
- 広い汎用性の高いスペース
- 雨でも使える「全天候型」
- マック、スタバのようなラフに入れる場所
- 高校生も集いやすい
- 自由に飲食できるスペース
- 事業者と就労希望者を繋げる場
- 繋げる人(アドバイザー)を常駐

交通
- シェアできるおしゃれなレンタサイクル(牛窓等)

職の支援
- 瀬戸内市の魅力の発信強化
- 就労に関する情報発信
- 習い事、資格の講師
- 企業交流マッチング
- 行政―企業―地域の繋がり
- 創業支援
- 若者が仕事に魅力を感じる場

集中できる場
- 静かなワークスペース
- 夜も使える
- 動画編集、高性能PC
- 室内練習場
- 好きなことに打ち込める環境

食
- 飲食店が少ないのでまずは食品加工できる場を整備
- 許認可のハードル高いので、まずはチャレンジできる場
- 併せて専門知識のある人を配備

GROUP03 ワークの結果

発表内容と合わせて、主な意見をまとめました。

PartA「瀬戸内市について（魅力・課題）」

魅力

まち	・街すぎず、ほどよい ・岡山市に近い ・市役所とかが混まない
交通	・大型店が少なく渋滞が少ない ・バスが安い（100円）
自然	・空気がおいしい ・海がきれい、景観がよい ・山が多く、自然がいっぱい
食	・農産物、魚介類がおいしい
歴史	・文化財が豊富、豊か、 活かしていきたい
学校	・邑久高校のボランティアが 積極的

課題

交通	・電車、特に日中の便が少ない ・駅が玄関口として寂しい ・歩いて楽しめる空間が少ない ・土日バスが休み
景観	・景観の調和、統一感がない
公園	・公園が少ない ・大きな公園も少ない ・遊具とかも少ない
食	・お土産SHOPが少ない ・6次産業が少ない ・食事をするところが少ない ・宿泊施設が少ない ・アピールする場が少ない
学校	・地元での進学先が少ない

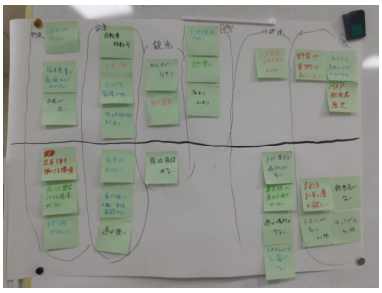
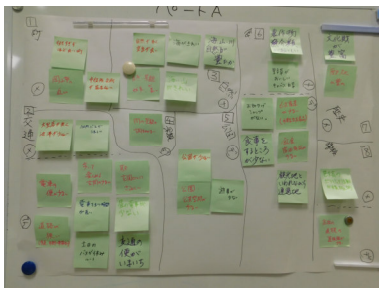
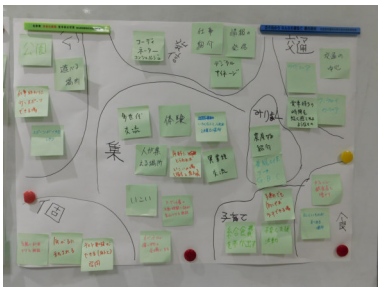
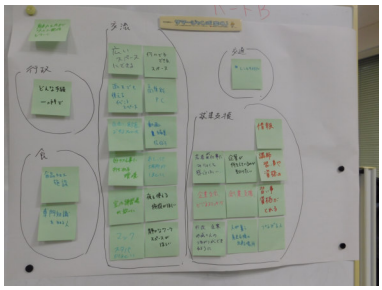
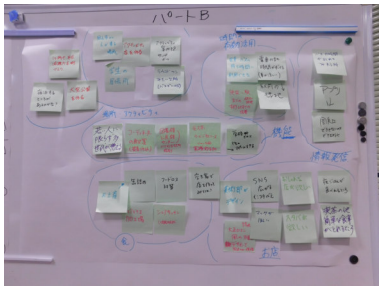
PartB「施設の役割、求められる機能」

場所 ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ	・ラウンドワンみたいな施設 ・いろんな世代が遊べて 学生の居場所 ・宿泊する施設を併設 ・バスの送迎がある
お店	・マック、スタバなど ・どの世代も簡単な食事が 出来る喫茶店 ・時間の有効活用（待合） ・長い電車待ちの暑さをしのぐ ・夜ごはんが食べられる
街並	・大正ロマンのような（歴史） ・緑地（避暑地）等で景観を良く
食	・シャア出来る加工場所 ・シェアキッチン ・缶詰等、お土産のような形で フードロス対策にもなる

複合 機能	・邑久高校ビジネスコースの活用 ・コーディネーターの配置 ・多世代が集える場等 ・ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ＋お店の機能 （複数の機能があるとよい）
情報 発信	・おしゃれなお店や バス時間がわかるアプリ等 周知できていない情報機能 をSNSを通じて発信 ・施設整備に合わせて、インスタ 映えする場所をつくったり、 SNSの整備を進める

おわりに

社会人から、高校生まで、多くの方の意見を伺うことがました。
皆さまから頂いたご意見を出来る限り、設計に反映させていただきたいと思っています。今後予定している２回のワークショップもより多くの方々にご参加いただけますよう、ご協力お願い致します。

	GROUP01	GROUP02	GROUP03
PartA			
PartB			

次回ワークショップのご案内

第二回　ワークショップ

第一回目のワークショップで頂いた意見やアイデアをもとに、
現地で実際の場所を体験していただきます。

テーマ「みんなで空間を体験しよう！」

●日時：令和6年1月20日(土)　13:30～15:30
●場所：瀬戸内市役所　2階　大会議室

参加者随時受付中

第三回　ワークショップ

これまでのワークショップをうけて、模型や図面をもとに、
より具体的な意見を出し合います。

テーマ「みんなでかたちをつくろう！」

●日時：令和6年3月16日(土)　13:30～15:30
●場所：瀬戸内市　中央公民館　1階　多目的ホール

発行：瀬戸内市産業建設部産業振興課（担当　橋井・久山）　E-mail：sangyou@city.setouchi.lg.jp
TEL　0869-22-1284　〒701-4292　岡山県瀬戸内市邑久町尾張 300-1